

23.クレジットの仕組みとトラブル

クレジットは現金を持っていなくても支払いができて大変便利ですが、無計画に利用すると多重債務に陥り、返済に追われる危険性があります。

事例 1 1 年前にテレビを購入した家電量販店でクレジットカードを作った。ポイントがたくさんもらえると聞いてリボ払い※を選んだが、最近利用明細を確認すると残高がほとんど減っていないことがわかり驚いた。

※リボルビング払いの略称

事例 2 カード会社から突然「カードを利用したか」と電話がかかってきた。驚いてアプリで明細を確認すると、全く利用した覚えのない海外のホテル代が上がっていた。カード会社は調査すると言っているが、誰かが自分のカードを悪用したのだろうか。

リボルビング払いを利用するときの注意点

リボ払いとは、クレジットカードの利用金額や回数に関係なくあらかじめ設定した金額を毎月支払う方式です。月々の支払いを一定額に抑えることができる一方、利用残高に対して手数料がかかるため、支払い総額が高額になったり長期化したりすることがあります。初期設定がリボ払いのカードもありますので、申込時に十分確認することが大切です。

身に覚えのない請求がある

クレジットカードの不正利用が増えています。明細に覚えのない請求を見つけたら、家族などが利用していないか確認したうえでカード会社に申し出ましょう。

あやしいサイトやフィッシングメールにカード情報を入力してしまい悪用されることもあります。また紛失・盗難にあった場合は警察署に届け出ましょう。



消費者庁消費者教育教材より